

土木の未来を語る SYMPOSIUM

2013.11.19 (火) 14:00-17:30

土木学会講堂、入場無料

(東京都新宿区四谷 1 丁目外濠公園内)

(定員 100 名)

①土木偉人映像展 14:05-15:05

～清きエンジニア～廣井 勇

廣井勇の映像や講師のお話で人物像について迫ります。

講師 / 高橋 裕 (東京大学 名誉教授)
司会 / 島谷幸宏 (九州大学教授)

15:20-17:30

②討論会 / 50年後のドボク

テーマ

「復興の現場から見た
土木工学の進むべき道」

プレゼンターより話題提供をした後、ファシリテーターが、50年後の土木を担う若手技術者たちと、未来の土木をみんなで考えていきます。

ファシリテーター / 木村 亮 (京都大学教授)
プレゼンター / 平野勝也 (東北大学准教授)
コメンテーター / 橋本鋼太郎 (土木学会会長)
磯部雅彦 (土木学会次期会長)
山岡淳一郎 (ノンフィクション作家)
福田和代 (NHK 報道局専任ディレクター)

シンポジウムの申込はこちら→

<http://www.jsce.or.jp/event/>

プレゼンターの土木学会誌論説をテーマにします。
討論会には、論説を読んでからご参加ください。

土木学会誌論説はこちらから→

<http://committees.jsce.or.jp/editorial/no73-2>

- *当日は U-stream (www.ustream.tv/channel/jsce-dobokunohi) でも、討論会の様子を視聴できます。
- *土木学会の FACEBOOK (<http://www.facebook.com/JSCE.jp>) でさらに詳しい情報を入手できるほか、「50年後のドボク」について意見を受け付けています。お気軽に覗いてください。

土木コレクション2013

HANDS 土木エンジニア ドローイング展

明治期から昭和初期、土木エンジニアは高い志と熱意、プライドを持って国土づくりに取り組んできました。この時代のエンジニアによる手書きの図面一枚一枚からは彼らの意思と当時の技術の高さが伝わってきます。

EYES 土木エンジニア ニューヴォー展

環境や技術、デザインなど、はっと目が奪われる、未来を見通した土木事業のこれらを感じてもらえるような新しいコンセプトの現代のプロジェクトを展示します。

2013 年 11 月 21 日(木)～24 日(日)
at 新宿駅西口広場イベントコーナー

8:00～21:00 (初日は12:45～, 最終日は17:00まで)

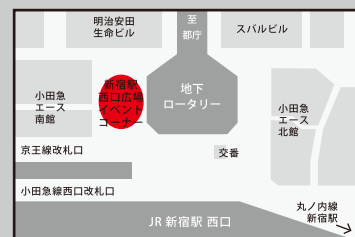
■展示予定作品

全国のこれまで収集したコレクション
(パネル約80枚)を一挙展示します。

▶アンケート特典

会場でアンケートにお答えいただいた方に土木コレクション特製クリアファイルと展示作品の図録をプレゼントいたします (開催時間帯と数には限りがあります)。

■新宿駅西口地下広場



主催 / (公社)土木学会 (土木の日実行委員会、土木コレクション小委員会)、共催 / 東京都建設局

協賛 / (一社)日本建設業連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)セメント協会、電気事業連合会、(一社)日本橋梁建設協会、日本港湾空港建設協会連合会、(一社)日本鉄道施設協会、(一社)日本道路建設協会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設協会、(一社)日本埋立浚渫協会、(一社)全国上下水道コンサルタント協会、(一社)関東地域づくり協会

後援 / 環境省、厚生労働省、国土交通省、総務省